

第二十三回帝國議會
衆議院
刑法改正案委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治四十年二月二十五日午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

磯部 四郎君	栗塚 省吾君	江原 節君
阿部 德三郎君	森 懋君	森 肇君
山村 豐次郎君	遠山 正和君	古賀 庸藏君
濱名 信平君	松本孫右衛門君	恆松 隆慶君
米澤 紋三郎君	江藤 哲藏君	後藤 文一郎君
向坂 弘君	鳩山 和夫君	望月 長夫君
大熊 三之助君	藤澤 幾之輔君	石田 仁太郎君
淺見 竹太郎君	守屋 此助君	小河 源一君
大淵 龍太郎君	岡井 藤之丞君	大畑 純次君
大戸 復三郎君	谷澤 龍藏君	關 信之助君
花井 卓藏君	濱田 國松君	小川 平吉君
加瀬 藤逸君	板倉 中君	米田 實君
米田 武八郎君		

出席國務大臣左ノ如シ

司法大臣 松田 正久君

出席政府委員左ノ如シ

司法省民刑局長 平沼騏一郎君

司法省參事官 谷野 格君

檢事 倉富勇三郎君

刑法改正案

○委員長(磯部四郎君) 此前ノ時ニ、開會前ニ花井君カラ質問シテ、此法律ハ刑事訴訟法ノ修正法案ヲ添テシテ、刑法ノ施行法サヘ出來レバ、直グニ實施ニナル考デアリカト云フ質問ヲ、花井君カラ出シマシテ、司法大臣ハ無論刑事訴訟法ノ改正ヲ添テズ、即チ此刑法ノ施行法サヘ出來レバ、ソレニ依テ直ニ實施スル考デアルト云フコトヲ答ヘラレタ、ソレ丈ノ事ガ、此筆記ニ落チテ居ルト云フ、無論其通デアツノデスカラ、ソレ丈ノ事ヲ書イテ置イテ下サイ

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ成立シマシタカラ、是ヨリ質問會ヲ開キマス——大臣ガ御見エニナリマシタカラ、今チヨット申上ゲテ置キマスガ、此間ノ會ノ時ニ、速記者ノ來ヌ前ニ、花井君カラノ質問ニ對シテ、此刑法ハ施行法サヘ出來レバ、刑事訴訟法ノ改正ヲ添テズトモ施行スル考デアルト云フ大臣ノ御答ガアリマシテ、ソレヲ丁度速記漏ニナツテ居リマスカラ、此間ノ所ヘ入レテ置イテ貰ヒタイト云フ、其事ヲチヨット云ウテ置キマシタカラ……

○司法大臣(松田正久君) 宜シ、ソレハ一向差支ナイ

○花井卓藏君 速記ノ二號ノ正誤デスカ

○委員長(磯部四郎君) 左様デス、其事ヲ言ウテ置キマシタカラ……

○花井卓藏君 明治三十年ヨリ昨三十九年ニ至ルマデノ間ニ於ケル無期徒刑、若クハ無期流刑ニ處セラレタル者ニシテ、特赦セラレタル者ガ幾件アルカ、減等セラレタル者ガ幾件アルカ、而シテ又減等、特赦等ノ恩典ニ浴スルコトナクシテ、所謂無期ノ儘ニ落命ヲ爲シタル者ガ幾人アルカ、而シテ其死去ノ原因、並ニ病名、ソレカラ無期徒刑ノ獄中生活ノ狀況ヲ伺ヒタイト存ジマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今ノ御質問ハ大分込入ッタ御質問デゴザイマスカラ、統計等ニ就キマシテ取調ベマシテ、御答ヲ致スコトニシタウゴザイマス

○花井卓藏君 唯今ノ質問ハ自分ガ熱心ニ主張スル、即チ刑法ニ關シテ無期徒刑ノ削ルト云フ修正案ヲ提出スル材料ニ供シタイト思フノデゴザイマスカラ、實ハ統計表ニ基カズシテ、一番知り得タイ點ハデス、無期徒刑ノ獄中生活ノ狀況ナデス、是ハドウカ監獄局長ニデモ出テ、説明ラシテ戴キタイト思フノデス、ソレヲ希望ヲ申シテ置キマス

○小川平吉君 幸ニ司法大臣モ出席セラレテ居リマスカラ、大臣ニ對シテ御尋シタイコトガゴザイマス、此度ノ改正刑法ハ大體ニ於テ固ヨリ結構ナ法律案ト考ヘテ居リマス、殊ニ此刑ノ範圍ト云フモノガ、餘程廣クナリマシタ點ハ、新刑法草案ノ特色トシテ、ヤハリ舊法ニ——舊法デハナイ、現行法ニ比ベテ見マスト、最モ結構ノ點デハゴザイマスガ、殊ニ吾々ノ最モ心配シテ居リマスルモノハ、司法官諸氏ガ其廣イ範圍ノ刑ヲ適用シテ往クコトガ出來ルカ、ドウデアルカ、固ヨリ出來ルデアラウトハ考ヘテ居リマスケレドモ、吾々

ノ一番懸念致シマスル點ハ此點デアリマス、然ルニ此近來司法官ニ對スル待遇ト云フモノガ吾々ノ考デハ甚ダ厚クナイ、外ノ行政官等ニ比ベテ權衡ヲ失シテ居リハセヌカト思フノデアリマス、否ナ、私ノ如キモノ、考デハ現ニ此待遇法ガ薄キニ失シテ居ルト云フ考ヲ持ッテ居リマス、其結果ト致シマシテ現今ノ狀況ニ依ルト云フト、學校ヲ卒業シタ法律家ノ如キモ其中ノ俊秀ナルモノハ、司法部ニ行クコトヲ好マナイト云フヤウナ風ガアル、平タク申シマスルト云フト良クナイ俗ニ云フ屑ナルモノガ行クト云フヤウナ傾キガアリハセヌカト思フノデアリマス、是ハ誠ニ不祥ナコトデ實ニ將來ニ對シマシテハ憂慮ニ堪ヘヌコトデアリマス、此弊ヲ救フニ大切ナル司法部デゴザイマスカラ、司法官ニ適材ヲ得ヤウトスルニハ種々ナ方法モアリマセウケレドモ、第一ニ此俸給ヲ厚クスルトカ、或ハ位ヲ上ゲルトカ云フコトハ、政府トシテハ出來ルデゴザイマスカラ、他ノ一般ノ社會ガ司法官ニ對シテ尊敬ヲスルトカ、優待ヲスルトカ云フコトハ是ハ別問題ト致シマシテ、政府トシテハ適當ナル待遇方法ヲ以テ、司法官ヲ優待スルト云フコトニナリマセヌケレバ、現今ノヤウナ趨勢デ行キマスレバ、將來司法部ニハ俊才ト云フモノハ來ラナイ、恐クハ屑ノミガ集マデ來ルト云フコトニナリハセヌカ、左様ニナツテ來マスレバ一面ニ於テ改正ハ非常ニ廣クナツテ來テ、之ヲ運用スル人ガ其材ヲ得ナイ、不適當ノ人間ハカリデアルト云フコトニナリマスレバ、

却テ刑ノ範圍が廣イタメニ裁判ト云フモノハ不公平ニ陷シマウト云フヤウナコトニナツテ、刑法改正ノ目的ヲ達セスト云フコトニナリハセヌカ、ソコデ將來ノコトニ付イテ御尋ヲシテ置キタイノハ、政府ニ於テハ司法官ニ對スル優待ノ道ヲ現ニ御講ジニナツテ居ルノデゴザイマスカ、又ハ將來是ニ對シテ如何ニナサル御積リデゴザイマスカ、現在ノ儘抛擲シテ置クト云フ御考デアアルカト云フコトヲ、伺ヒタイと思フデゴザイマスカ

○司法大臣(松田正久君) 唯今ノ御質問ニ答ヘマスルガ、御尤ノ御疑アル、當局者トシテハ勿論其邊ノコトニ深ク注意ヲ致シテ居リマスル、然レデモ今日ニ於テ政府ガ斯ノ如キ方針ヲ定メテ居ルト云フコトハ申サレヌデアリマス、ソレハ當ニ司法官ノミナラズ、司法官ニ比較スベキモノモ外ニアリマセウケレドモ、唯普通ノ文官ニ比較シテ見レバ、無論薄給デアルト云フコトハ申スニモ及バヌデアリマスガ故ニ、當局者トシテハ、十分其事ニ付イテハ計畫ノミナラズ、十分ノ希望ヲ持テ居ルデアリマス、然レドモ實ハ此問題ハ先年衆議院ニ於テ、問題トナツタモノデアリマシタガ、不幸ニシテ當時ハ衆議院ニ於テ容レラレナカッタデアリマス、ケレドモ當時ハ當時、今日ハ今日デアリマスカラ、小川君ノ如キ其邊ニ付イテ大ニ憂慮ヲ懷カレテ居ルト云フヤウナコトヲ承ハリマスレバ、當局者トシテハ大ニ喜ブトコロデアリマス、今後當局者トシテハ如何ナル方法ヲ用井テカ、ソレラノコトニ付イテ、考案ヲ立テル積リニシテ居ルノデス、ダカラ左様ニ御了承ヲ願ヒタイ

○谷澤龍藏君 本員ハチヨット司法大臣ガ幸ニ御出デスカラ御尋シタイ、貴族院デ大分修正ニナツタ點ガアル、是ハ總テ御同意デアアルカ、或ハドウモ實際ニ行ハナイト云フ御考ノ點ガアルカト云フコトヲ、第一司法大臣ニ伺ヒ置キタイ、序ニ立チマシタ序デスカラ二三伺ヒ置キタイノハ、帝國臣民ガ外國デ犯シタ罪、ソレハ滿韓地方ニ對シテハ用井ナイト云フコトヲ貴族院デ説明セラレテ居ルヤウデゴザイマスカ、本員ハ少シク了解シ惡イ、ソレデ外國ト云ヘバ滿韓地方デモ外國ト云フコトニナルデアラウ、其點ハドウ云フ點カラ滿韓地ニ適用シナイト云フ御考デアアルカ、其事ヲ伺ヒ置キタイ、ソレカラモウ一ツハ是ハ貴族院デモ問題ニナツテ居ルヤウデスガ、皇陵ト云フ文字、是ハ皇室ニ對スル皇陵ト云フヤウニ見エマスルガ、是ハ陛下ニ對スル皇陵ト云フヤウニナツテ、結局裁判官ノ判定ニ任スト云フコトニナツテ居ルヤウデスガ、併ナカラ斯ウ云フ問題ハ裁判官ニ任スト云フコトデケデ、立法者ガ自ラ定メテ置カスト云フト、甚ダ不都合ガ生シハセヌカ、ソレハ凡ソドノ位ノ點ニ付イテ確定シテ居ルカ、ソレカラモウ一口ハ此公權剝奪ト云フコトヲ總テ御除キニナツテ居リマスガ、是ハ随分重要ノコトノヤウニ思フ、ソレデ各特別ノ法律ニ載セルト云フコトデアリマスケレドモ、随分近來證人ナドハ今マデノ規定デモ弊害ガアル、是等ニ付イテハ別段刑事訴訟ナドデモ随分裁判所デ證人トナルノ權利ヲ取ルト云フヤウナコトヲ御拵ヘニナル御積リデアアルカ、其邊ヲ伺ヒタイ、モウ一ツハ此神社ニ對スル刑——神社ニ對スルコトモ少シク貴族院デモ決定ガシテナイヤウデアリマシテ、彼ノ神宮ノ外ハ、總テ一樣ニ神社ト云フコトニ籠ルモノデラウト思ヒマスガ、此點ハドンナコトニナツテ居リマスカ、中ニハ随分神宮ト均シキ神社モアルヤウデアリマス、又此神社ト云フコトハ大分市町村ナドデハ種々ノコトニナツテ居ルヤウデスガ、是等ノ文字ハドウ云フヤウナ點ニ御定メニナツテ居ルカ、ソレデケラ序ナカラ伺ヒマス

○司法大臣(松田正久君) 唯今ノ谷澤君ノ第一ノ御尋ハ、貴族院ニ於テ修正ヲ加

ヘタルノニ同意スルカ、シナイカト云フ御尋ト見エマスガ、果シテ然レバ政府ニ於テハ同意ヲ致スト云フコトヲ答ヘテハ居リマセヌ抑、貴族院ノ修正ニ至ツテハ、多クハ字句ノ修正止マルヤウデアリマス、中ニハ實質ニ付イテノ修正、或ハ主義ニ於テノ修正デアルト見レバ見ラレナイノモアリマスマイケレドモ、實際ニ付イテノ考ヘレバ、畢竟字句ノ修正ト申シテモ惡ルカハアルマイ、故ニ若シ立法部ノ多數ガ、彼ノ修正ノ如クニシテ差支ナイト云フコトデアリマスレバ、政府ハ強テ原案ヲ固執スルノ積リハアリマセヌ、此段御答ヲ致シテ置キマス、他ハ政府委員ヨリ御答ヲ致シマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今ノ御尋ハ、司法大臣ヨリ御答ヲ致シマシタ以外ニ數點デゴザイマス、其順序ニ依ツテ御答ヲ致シマス、第一ハ滿韓地方ニハ此刑法ヲ行フ——即チ此第二條以下ノ規定ニ依ツテ刑法ガ行ハレルノデナイト云フノハ、ドウ云フ譯デアアルカト云フ御問ニ承リマシタ、是ハ刑法ノ第一條カラ第四條ニ至リマスレバ、土地ニ付イテノ效力範圍ヲ規定シテアルノデアリマスガ、此中ニ治外法權ノ行ハル、國ノコトニ付イテハ、何等ノ規定モナイノデアリマス、之ニ依ツテ條約ノ結果、日本人ニ對シマシテハ此刑法ガ全部行ハレルコトニ相成ルノデゴザイマスカラシテ、日本人ニ對シマシテカラ申シマスレバ、第二條第三條ノ規定等ハ何等ノ關係モナイコトニナリマス、ヤハリ外國人ニ對シマシテ關係カラ往キマスレバ、適用モ致シマセウガ、日本人ニ對スル關係カラハ、詰リハ條約ノ結果、此刑法全體ガ適用セラレル、斯ウ御解釋ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ第二ノ御質問ハ、皇陵ト云フ文字ノ意義ニ付イテノ御尋ネガデゴザイマシタ、是ハ貴族院ニ於キマシテモ、政府委員ヨリ答辯ヲ致シテ置キマシタル通、畢竟現行法制定ノ當時ニ於キマシテハ、天皇ノ御陵ト云フ意味ニ相成テ居ッタデアリマス、勿論今日ニ至リマスレバ、皇陵ニ對スル犯罪ニ致シマシテ、實例ノ現ハレタコトハナイノデゴザイマスカラシテ、裁判例ノ上カラ致シマシテ、ドウ云フ意味デアルト云フコトヲ御答ヲスル譯ニハ參ラヌデアリマスガ、併シ制定當時ニ於キマシテハ其意味デアッタデアリマス、是ハ貴族院ニ於キマシテモ、ヤハリ同様ニ答辯ヲ致シテ居リマシタ積リデアリマス、ソレカラ此公權剝奪ノ規定ヲ削ッタコトニ付イテノ御質問デアリマシタ、此公權剝奪ニ關シマスルトコロノ規定ヲ削ルベキヤ否ヤニ付キマシテハ、慎重ニ審議ヲ致シマシタ、其結果削ルノハ至當デアルト云フコトニ決定ヲ致シタデアリマス、詰リ此公權剝奪ニ關シマスルトコロノ規定ハ、現行法ニハ大分澤山剝奪スベキコロノ資格ヲ列舉シタルデアリマス、デ此前ノ議會ニ提出ニナリマシタルコロノ改正案ニ於キマシテハ、列記ヲ大分削除シテアリマス、今回ハ全部削除スルニ至ッタデアリマス、此現行刑法ニアリマスルトコロノ公權剝奪ノ箇條ヲ見マスルト云フト、大分アリマスル中ニ、其多クハ大權事項ニ屬スルモノガ澤山アリマス、或ハ官吏ト爲ルノ權デアリマスルトカ、勳章年金貴號等ヲ有スルノ權、外國ノ勳章ヲ佩用スルノ權、斯ノ如キモノハ總テ此大權事項ニ屬スルモノデアリマスカラシテ、是ハ削ルノガ至當デアル、ソレカラ又前ノ草案ニアリマシタ、選舉權被選舉權ノ喪失デアルトカ云フ風ナコトハ、總テ其特別ノ法令ニ規定ラシタル、選舉法ニ如何ナル場合ニ於テ其資格ヲ喪失スルノデアアルカト云フコトヲ、詳シク規定ガアルノデアリマス、ソレカラ又兵籍ニ入ル資格ノ喪失、斯ノ如キコトハヤハリ徵兵令ニ於テ規定スルノガ相當デア

ラウ、一言ヲ以テ盡シマスレバ、總テ其資格ヲ定ムル所ノ法令ニ於キマシテ、其喪失ノ場合ヲ規定スルノガ至當ナル、斯ウ云フ考カラシテ、刑法カラハ此事ヲ除クコトニ致シタノデアリマス、ソレカラ最後ニ御尋ニナリマシタ、裁判所ニ於テ證人トナルノ資格、是ハドウスルカト云フ御尋デゴザイマシタ、是等ハヤハリ先刻申シマシタ趣意カラシテ、刑事訴訟法、民事訴訟法等ニ於キマシテ、定メルノガ最も適當ナル、勿論現行ノ民事訴訟法、刑事訴訟法ニモ定メタルデアリマス、尙之ヲ補足スル必要ガアリマスレバ、之ニ補足ヲ加ヘマシテ不都合ノナイヤウニ致ス考デアリマス、ソレカラ最後ニ御尋ガ神社ニ對スル犯罪ニ付イテノ規定、之ニ付イテノ御尋デアリマシタ、御説ノ通改正案ニ於キマシテハ神社ニ對スル犯罪デケラ特別ニ致シマシテ、其他ノ神社ニ對スルコトノ犯罪ハ總テ一様ニ規定ヲ致シテ居リマス、是ハ申スマデモナイコトデゴザイマシタ、伊勢ノ大廟ニ付キマシテハ、總テノ點ニ於テ特別ノ御取扱ニ現今相成ッテ居リマスノデアリマスカラシテ、刑法ニ於キマシテモ之ニ對スル犯罪ヲ特別ノ規定ニ致スト云フコトハ、當然ノコトデアルト考ヘマス、然ラバ其他ノ神社ニ付キマシテモ、イロ／＼ニ分別ヲ致シテ規定ラスベキデアルカト申シマス、此點ニ付キマシテハ、大分此刑罰ノ範圍ヲ廣ク致シテ居ルノデアリマスカラ、社格等ノ區別ニ依リマシテ、斟酌ヲ致ス餘地ト云フモノハ十分ニアラウト考ヘルデアリマスカラシテ、一々神社ノ社格等ヲ分別ヲ致シマシテ、規定ヲ異ニスル方法ニハ據ラナカッタノデゴザイマス、是ハ御答致シマス

○花井卓藏君 唯今司法大臣ノ御答辯ノ中ニ立法部ノ多數ガ贊成ラスルナラバ、貴族院ノ修正モ迎ヘル積リタルト云フ御答デアリマシタガ、是ハ申迄ノ必要モナイノデゴザイマスガ、ヤハリ此衆議院ニ於キマシテモ有益ナル修正ハ、數箇條出ルダラウト思ヒマスガ、無論御歡迎ニナルベキ筈ト思ヒマスカラ、此點ハ甚ダ悅ブベキ意味ヲ以テ一言致シタノデアリマスガ、私が第一ニ御尋ラスルノハ、此處編立テラレタル刑法ト云フモノハ、比較的の上等ニ出來上ッテ居ルノデゴザイマスガ、過日本會ニ於テ本員ガ質問致シマシタ點デケハ缺點ニナッテ居ル、是ハ是非修正シタイト信ジテ居リマスガ、ソレハ暫ク措キマシテ刑事法ニ關スル法律ト云フモノハ輯メテ大成シタイト云フ考ヲ私ハ有ッテ居ル、所謂刑法典ナルモノヲ緋ケバ、有ラユル刑事ニ關スル法律ト云フモノハ、殘ラズ一目ノ下ニ見得ラレルト云フ事柄ニシタイト思フ、殊ニ性質上刑法中ニ必シモ規定セザルベカラザルモノニ至ッテハ、殊ニ然リト考ヘル、改正案ヲ緋イテ見マスルト刑事法ニ屬スベキ單行法律デモ、性質上此法典ニ入レナケレバナラヌモノガアル、例ヘバ執行猶豫ニ關スルコト、或ハ瀆職法ニ關スルコトノ如キモノデ、現在行ハレテ居ルモノデ、此典ノ中ニナイノガアルノデゴザイマスガ、決闘條例デアルトカ、或ハ爆發物取締規則デアルトカ、或ハ外國貿易貨幣ニ關スル法律デアルトカ云フヤウナモノハ、此中ニ除外セラレテ居ル、御承知ノ如ク決闘條例ハ所謂傷害若クハ殺人ニ關スルコトノ犯罪行為、爆發物取締規則ニ於ケルモノ亦然リ、外國貨幣ニ關スル法律ノ如キハ通貨偽造ノ罪トシテ此典ノ中ニ入ルベキモノト思フ、現ニ傷害、殺人、通貨偽造、皆此刑法案ノ中ニ書入レテアル、然ルニ此三ツノモノヲ特別ニ割ラレテ居ル理由ハ如何ナル譯デアルカ、是等ノ法律ト云フモノハ元來時ノ狀態ヨリ其必要ニ促サレテ出來タ法律デアラカシテ、最早止メルト云フ考ヲ政府ハ有ッテ居ルカタデアラウカ、或ハ又餘リニ惡法デアラガ故ニ此奇麗ナ法典ノ中ニ編立テ

ニ容ナリト云フ御趣意デアラウカ、往々承ルトコロニ依レバ寧ロ私ノ申上ケマシタ後者ノ方ニ屬シテ居ルト云フヤウナ話モ聞イテ居リマスガ、是ハ私話デアッテ公ノ問題デハゴザイマセヌカラシテ、ヤハリ此案ノ提出セラレタル今日ニ於テ、當局ノ意見ヲ確メル必要ガアラウト思ヒマス、ソレカラ次ニ御尋申シタモノハ是ハ此案ニ付イテノ御尋デハゴザイマセヌガ、小川君ノ質問ニ對シテ餘リ繰返シテ御尋ヲ申スノハ宜クナイト思ヒマスガ、司法部ノタメニ御尋ヲ致シマスガ、一休此司法部ニ於テ收入セラレマス金錢の實益ガ幾ラアルカ、是ハ大變大キナモノデサウデゴザイマス、司法省デ一生懸命働イテ陸軍、海軍ノ方ニ取ラレカノヤウニ自分共ハ考ヘテ居リマスガ、實益ガ多クアッタラバ例ノ特別會計デ大學デサヘモ特別會計ガ出來テ居ルノデアラカシテ、學問ノ獨立ヨリ裁判ノ獨立ガ入用デアルカラ、特別會計デ司法部ノ經營ヲシタナラバ、實ニ其利益ハ多大ナルコト、又必要ナルコト、思ヒマスカラ、其金錢の實益ガ幾許デアルカト云フ事柄ヲ、近キ五年位ノ調デ御答ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラヤハリ是モ小川君ノ質問ヨリ自分モ感ジテ居ルコトデゴザイマスガ、裁判官ト云フモノニ其キ人ヲ得ナケレバナラヌト云フコトハ、無論ノコトデアリマスガ、裁判官ヨリ檢察ニ其キ人ヲ得ナケレバナラヌト云フコトハ、尙更甚シイコト、思フ、ソレヨリモット其キ人ヲ得ナケレバナラヌト云フモノハ司法部警察官、警部ヤ巡查ガ是ガ無暗ニ罪ノナイ者ヲ縛ッテ、大キキ名前ノ下ニ人ヲ縛ッテ檢察ノ手ニ於テハ悦ブ、面白イ魚ガ網ニ掛タト云フ、ソレガ裁判所ニ廻ルト云フト、物ニナラヌト云フヤウナ事柄ガアル、受ケタル檢事ハ起訴ヲシナケレバナラヌ、豫審決定ヲ受ケル裁判官ハ判斷ヲシナケレバナラヌト云フ、此源ヲナスベキ司法部警察官ガ必要ナル、故ニ私ノ考デア司法部警察官ト云フモノハ、今日行政官ニ屬シテ居ルノヲ取ッテ、司法部ニ屬セシメテ、檢事局ニ隸屬セシメテ置クト云フ事柄ニシナケレバナラヌト思フ、斯ノ如クセザレバ眞ノ犯罪ト云フモノハ舉ルマイト思フ、冤枉ハ却テ縛ラレテ眞ノ犯罪ハ却テ逸スルト云フヤウナ結果ニナル、司法省ニ於テハ專屬ノ司法部警察官ト云フモノヲ置クト云フ計畫ハナイノデアルカ、ドウデアルカ、之ヲ一ツ伺ッテ置キマス

○司法大臣(松田正久君) 今花井君ノ最後ノ御尋ニ對シテ一言御答ヲ致シマスガ、此專屬ノ司法部警察官ヲ置クト云フ如キコトニ至ッテハ、平生ニ於テハ頗ル講究ヲ致シテ居ルトコロデアリマス、今御尋ノ言葉中ニモ有ル如ク隨分此司法部警察ニ付テハ司法權ガ之ヲ統率スルニ頗ル困難ヲ感ジテ居ル、ソレハ諸君モ御承知ノ如クデアリマセウ、然レドモ更ニ之ヲ專屬ニスルト云フコトニ至ッテハ隨分是モ考ヘバナラヌコトデアリシ、多數ノ專屬司法部警察官ヲ置クトガ出來レバ、是ハ餘程便利ナコトデアラウト思フノデス、併ナガラ少數ノ警察官デハ進モ是ハ出來ルコトデハナイ、今日ノ警察官吏例ヘバ東京市ニ於ケルトコロノ數ヲ見テモ分ッテ居ルコトデ、行政警察吏デモ不足ラスルト云フヤウナ位ノコトデアルサウデスガ、之ヲ分ケテ司法部警察ニ專屬ノモノヲ拵ヘルト云フコトニナリマスレバ、隨分ドウモ多數ノ警察官ヲ置カナケレバナラヌ、ソレガ出來レバ隨分是ハ司法部權ノ爲ニハ宜イコト、思ヒマスガ、ナカ／＼今日ノ所デハ別段之ヲ置イテ而シテ司法部權ノ作用ヲ十分ニ働カセルト云フコトハ、マア困難ナコトダラウト云フコトハ平生研究ハ致シテ居リマスレドモ、未ダ其點ニ至ルト解決ヲ致シマセヌ、決シテ之ヲ忘却シテ居ルノデモナシ、知ラナイト云フコトデモナイノデアリマスガ、マダ解決ニ至ラヌト云フコトニナッ

居リマスカラ、此旨御了承願ヒマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 花井君ノ御質問ノ中、最後ノ點ハ唯今司法大臣ヨリ答ヘラレマシタ、其前ノ部ニ就キマシテ私ヨリ御答ヲ申上ケマス、最初ノ御問ハ決闘條例、爆發物取締規則、竝ニ外國ニ於テノ流通スル貨幣、紙幣、銀行券等ニ關スル罰則、是等ノモノヲ刑法典ノ中ニ編入スルノ相當デハナイカ、何故ニ之ヲ編入シナカッタコト云フコトニ歸着スルヤウニ考ヘマス、花井君ヨリ御述ベニナリマシタ通、現今特別法ニ規定セラレテ居リマスルコトノ罰則ニシテ、法典中ニ編入セラレタモノハ多クアルデゴザイマス、是ハ詰リ、現行刑法制定後ニ出來マシタイロノ罰則モ多クアルデアリマス、又是ト同時ニ現行法典ノ中ニアリマスルコトノ罰令ニシテ、特別法ニ讓ル目的ヲ以テ省イタモノモ亦アルデアリマス、ソレヲ極ク特別ノ必要ニ基クモノデアルトカ、或ハ他ノ取締ニ關スルコトノ法則ニ附隨シテ、規定スル方ガ相當デアアル、斯ウ云フ理由カラシテ除イタノデアリマス、唯今御述ベニナリマシタコトノ、三ツノ罰則、是ハ法典ニアルガ宜シイカ、或ハヤハリ現今ノ如ク特別法トシテ置クガ宜シイカ、ト云フコトニ付キマシテハ、審議ニ致シタノデアリマス、サリナガラ結局此刑法典ノ中ニ編マナイコトニ決シマシタ、ソレハ詰リ是等ノ罰則ト云フモノハ、總テ特別ノ理由カラ致シマシテ設ケラレテ居ルノデアリマス、或ハ其時ノ事情ノ下ニ於テ、ドウシテモ之ヲ必要トスルコト云フモノモアリマスルシ、又其法案自體ト云フモノハ多少繼續ノモノデアリマシテモ、其内容ニ至リマシテハ、或ハ時勢ノ變遷ニ依テ變更ヲ加ヘナケレバナナイト云フモノモアル、斯ノ如キモノハドウモ此法典ノ中ニ編シテ置クノハ不便デアアル、又性質上編マヌ方ガ至當デアラウ、斯ウ云フ考デアリマス、マア唯今御述ベニナリマシタ處ノ二ツノ罰則ニ付キマシテモ、詰リ其考カラシテ法典ノ中ニ編マナカッタノデアリマス、其當否ニ付キマシテハ、勿論議論ニモ相成ルコトデアリマセウガ、此改正案ヲ制定ノ際、之ヲ編入セヌコトニ決シマシタ理由ハ、唯今述ベマスル通りデアリマス

○花井卓藏君 今ノ決闘ノコトヲ聽キタイ、外國貨幣ノ問題、ソレカラ爆發物取締規則ノ問題ニ付イテハ、政府委員ノ御答ヲ諒シマシタガ、決闘罪ト云フモノニ付イテハ、恐ラク日本デケダラウト思フ、世界中何レノ國デモ刑法典ニ編マザル國ハナイ、一ツ之ヲ修正スルコトニナリマシタナラバ、新進ノ刑法デ外國ト同シヤウニシナケレバナラヌ性質ノモノデハ、必シモアリマスマイケレドモ、殊ニ日本デケガ刑法ノ治外法權ニ致シテ置クト云フ必要モアルマイ、各國ト同シヤウニスルコトニ修正スル説ヲ出シマシタナラバ、喜ンデ迎ヘラレルデゴザイマセウガ、案ヲ立テルノニ甚ダ困リマスカラ、今カラ伺ッテ置カナケレバナラヌ

○政府委員(平沼騏一郎君) 誠ニ御尤モナ御質問デゴザイマス、成程他ノ國ノ法典ノ中ニ於キマシテハ、唯今花井君ノ御述ベニナリマシタ通りニナッテ居ル所モ多クアルヤウデゴザイマス、併ナガラソレハ議論ニナルカモ知レマセウガ、詰リ此刑ノ重イトカ云フ論モ、日外當院ニモ出マシタコトモアルヤウニ承ッテ居リマスガ、サウ云フ風ナ次第デ、或ハ是等ノ内容ニ付イテハ、又時勢ニ從ッテ變化ヲ加ヘル必要モ出テ來ヤシナイカト、斯ウ云フ懸念ヲ持ッテ居ルノデアリマスカラ、政府トシテハ相成ベクハヤハリ特別法ニ讓ッテ置キタイ

考ヲ、現今デモ尙持ッテ居ルノデアリマス、此段御答ヲ致シマス、ソレカラ尙先刻ノ司法部ノ收入ノコトニ付イテ、花井君ヨリ御質問ガゴザイマシタ、是ハ統計ニ據リマセヌト明確ナコトハ申上ゲラレマセウガ、唯今ノトコロデ、司法部ノ收入ト云フデハ惡ルウゴザリマスガ、詰リ司法部ノ經テ國庫ニ收入致シマス金額、其重ナモノハ登記ノ收入ト、ソレカラ訴訟用印紙ノ收入デアリマス、之ヲ加ヘマスルト、千萬圓ヲ越シマスル歲入ニナッテ居リマス、ソレハ正確ニ幾ラト云フコトハ統計ニ據リマセヌト分リマセヌ

○阿部德三郎君 改正案ニ依リマス、監視ガ廢サレテ居リマスガ、ソレニ對スル貴族院ニ於ケル政府委員ノ御答辯ニ疑ガアリマスカラ、先ヅソレヲ御尋ヲ致シマス、貴族院ノ委員會ニ於テ、監視ヲ廢シタニ付イテハ、何カ別ニ取締規則デモ設ケラレルカト云フ問ニ對スル、政府委員ノ御答ニ據ルト、ソレハ別ニ取締規則ト云フモノハ設ケナイ、其多クハ監視ヲ適用スル犯罪ニ付イテハ、新刑法ハ刑ノ範圍ヲ擴張シデアアルカラ、其擴張シテ居ル範圍ニ於テ十分取締ガ付ク積リデアアル、斯ウ云フコトニ御説明ハナッテ居ルノデアリマス、サウスルト監視ヲ廢シタ、メニ、刑ノ範圍ヲ擴張シテ、從ッテ從來ノ刑ノ適用ヲ加重シテ、取締ニ代ヘルヤウナ御趣意ニモ取レルノデアアルガ、果シテサウ云フ意味デ、監視ヲ廢サレタノデアアルカ、其點ヲ伺ッテ置キタイ、一體此事ハ現行法ニ於テ、一年ノ刑ガ適當デアアルト云フデ認メラレテ居タモノガ、政府委員ノ御答ノ通りニナリマスレバ、新刑法ニ於テ刑ヲ適用スル場合ハ、更ニ一年三月トカ、一年半トカ云フコトニ刑ノ適用ヲ限ッテ置カナケレバナラヌヤウニナルノデアアル、此政府委員ノ御答ハ、刑ノ適用上大變ニ裁判官ノ頭ヲ支配スルコトニ關係ガアラウト思フノデアリマス、此邊ヲ明カニ致シテ置キタイノデアリマス

○政府委員(平沼騏一郎君) 唯今ノ御質問ニ御答致シマスルガ、貴族院ニ於キマシテ政府委員ヨリ答ヘラレタルトコロハ、唯今仰セラレマシタヤウナ意味デハナイノデアリマス詰リ此監視ヲ現行法カラ除キマシタコトニ付キマシテハ、茲又繰返シテ其理由ヲ申述ベル必要ハナク、御諒承ヲ下サルト考ヘマスガ、貴族院ノ問題ニナリマシタノハ、結局監視ヲ廢スル以上ハ他ハ法律ヲ以テ拘束スルノ方法ヲ設クル必要ガアルデハナイカト云フ問デアリマシタ、デ監視ヲ廢シマシタ結果、他ニ拘束スルノ方法ヲ設クルノ必要ガアルヤ否ヤト云フコトニ付キマシテハ、其筋トモ協議モ盡シテ居リマスルノデ、此點ニ付キマシテハ特ニ法律ヲ監視ノヤウナ拘束ノ方法ヲ設ケルニハ及バナイ、事實上勿論之ヲ取締ルトコロノ方法ト云フモノハ、是ハナケレバナラナイノデアリマスルガ、併シ拘束シテ取締ルニハ及バナイ、然ラバ拘束ハ特別ニハシナイガ、刑ノ範圍ヲ擴張シテ刑ヲ重クシテ監視ニ換ヘルノデハナイカ、斯ウ云フ疑ガアルヤウニ考ヘマス、ソレハ決シテサウデハナイデアリマス、監視ヲ現行法ニ於テ必要ト考ヘマスルモノハ、之ハ重ナルモノハ窃盜デアリマス、此窃盜ノ如キモノニ付キマシテ最モ監視ノ必要ガアル、然ニ改正案ヲ御通讀ニナリマシテ御承知ニモ相成ッテ居リマスル通り、此窃盜ノ如キ犯罪ニ付キマシテハ、大分此刑ノ範圍ガ廣クナッテ居ル、是ハ何モ監視ヲ廢シタカラ廣クシタト云フノデハナイ、犯罪ノ性質竝ニ其情狀等ニ考ヘマシテ、多年經驗ノ結果現行法ノ刑デハドウシテモ範圍ガ狹キニ過ギテ十分運用ガ附カナイ、刑ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト、ソレデマア廣ク致シタノデアリマス、其結果ト致シマシテ是ヲ監獄ニ置クコトガ出來マセヌカラシテ、尙一ツノ監視トカ云フヤウ

ナ制度ヲ置カレテ拘束ヲ加ヘルノ必要ガナシ、詰リ監視ヲ廢シテ廣クシタノデハナシ、廣ク致シマスニ付イテハ他ニ理由ガアルアリマスノデ、其結果特ニ半ヲ出デカラモ尙拘束シナケレバナラヌト云フ必要ガナシ、斯ウ云フ意味ニ御取リヲ願ヒタイ

○守屋此助君 私が御問ヒ致シマス事柄ハ三四點アリマスルガ、第一ニハ其總體ノコトニ係ルコトダケヲ今日ハ御問シヤウト思ヒマスガ、第一ハ今度ノ刑法ニ於テハイロ／＼

此罰金刑即チ金刑ト云フ事柄ヲ多ク科スル方針ヲ執ラレテ居ル事柄ニ付イテ、刑法ノ立案ノ極意ガ問ヒタイ、賭博者クハ官吏侮辱ノ如キモノハ、今日ハマダ體刑デアルガ、全然罰金刑其外體刑ノ何々ノ懲役、若クハ何々ノ禁錮、又ハ罰金ト云フ分ガ今度ノ刑法ニハ澤山アル、ドウモ今度ノ刑法ノ主義ガドウモ罰金ヲ取リタガル主義ニナツテ居ル、ソレカラ過失殺ヲ今日ノ刑、現行ノ刑法デハ人ヲ殺シテモ二百圓、今度ハ千圓ト上ゲテアル、斯ウ云フヤウナ上ゲタ下ゲタハ之ハマダ別論ニ致シマシテ、全ク體刑デアリ、賭博トカ若クハ官吏侮辱——追々其他細カクナリマスレバ、イロ／＼アリマセウガ、チヨット見タトコロデ、サウ云フヤウナ類デ申上タデ、外ニ又ハ何々ニ處スト云フヤウナ具合ニ、金刑主義ヲ多ク執ラレテ理由ハ如何之ガ一ツ、ソレカラ附ケタリ申上ゲテ置キマスノハ現行刑法ガ行ハレシ此方、賭博並ニ官吏侮辱罪ヲ罰セラレタ者ノ定メテ統計表ガアラウト思ヒマスカラ、之ヲ一ツ御廻シヲ願ヒタイ、ト申シマスモノハ、是ハ今日デナクシテ細目ニ往々場合ニ、官吏侮辱罪ノ如キモノヲ削除シタイト云フ觀念ヲ持ツテ居リマスカラ、諸般ノ事柄ニ必要デアリマスカラ、之ヲ廻シテ貰ヒタイ、ソレカラ第二ハ今度ノ刑法ヲ行フト云フコトニ付イテハ監獄ノ費用ニ大變ニ影響ガアラウト推測スル、私ノ欠席シタ時ニ御問ヒニナツタ人ガアルカ知ラヌ、花井君ノ問ガソレニ類似シタヤウナコトデアルガ、私ノ問ハウトシタトコロニ少シ違ツテ居ル、是ガ賭博ノ如キモノガ、全然半ニ行カズニ、アベコベニ金ヲ出シテ呉レル罪人ガアルヤウニナルカラ、國庫ノ出入デハ大變ニ違フガ、兎ニ角監獄費ニ如何ナル影響ヲ及ボスト云フ御見込デアルカト云フ事柄ヲ知ラシテ貰ヒタイ、ソレカラ第三ハ點ハ私最モ此刑法ニ付イテ重大ナコトダト思ツテ居リマストコロガ、小川君ガ問ハレタトコロガ、司法大臣ノ御答ガアリマシタガ、私ハ此點ガ解決セラレナケレバ此刑法ハ殆ド徒法デアルト思フ、何故ナレバ其人存シテ其政事舉ガレデアルマスカラ、今日ノ司法官ハ文字ノ上デ見レバ終身官、是ガ文字ノ上ノ終身官デ、事實ハ司法官ノ中ノ秀才ト云フ人ハ、誰モ腰ヲ落著ケテ此官ニ居ラウト思ツテ居ラヌノガ今日ノ有様デ、斯ウ云フ様デアッテ司法權ガ私ハ擴張サレルノ、何ノト云フ事柄ハ抑々此刑法チヤナイ、今日ノ現行刑法ノ如キモノデスラ、完全ニ行ハル、ヤ行ハレナイカト云フコトガ世上ノ識者ノ疑問デアル、然ルトコロガ今度ノ刑法ハ餘程善キ、言ハハ刀デアル、正宗ノ刀デアル、使ヒ手が惡ルカッタナラバ大變ナ害ヲスルノデアル、使ヒ手が宜ケレバ今度ノ刑法ハ現行刑法ヨリ宜クナルト云フコトハ分明デアル、然ルトコロガ書生ノ成上リノ先生達モ何トカ云フト、成ルベク司法官ニ奉職シマイト云フノガ、今日ノ有様デアル、ソレカラ又這入ッタ人モ秀才ハ成ルベク他ニ轉セントスルト云フ觀念ヲ持ツテ、ソレデ職ヲ奉シテ居ルト云フノガ、今日ノ有様デアル、是ハ何ニ原因スルカト云フト、云フ迄モナク司法大臣モ能ク御承知デアラセラル、如ク、今日司法部内ノ待遇ガ極ク惡ルイ、マルデ司法部ガ絶海ノ孤島ノ如キ有様ヲナシテ居ル、今日其點ニ付イテ内閣デハドウダカ知ラヌ、大臣トシテハ恰

モドウダカ知ラヌト云フ御話デアッテ、司法大臣自身ガアノ如ク冷淡ナル御考デアルト云フコトデハ、私ハ逆モ逆モ司法官ノ待遇ヲ善クスルト云フコトハ出來マイ、待遇ガ宜クナケレバ人才ガ集ラナイ、人才ガ集ラナクンバ、逆モ此ノ如ク能ク切レル刀ヲ下手ナ人ニ使ハセレバ大變ナコトガ出來ルデアルカラ、何トカシテ第一内閣諸君ガ此刑法ヲ出ス當時ニ人才ヲ司法部内ニ集メルト云フ方法ハ、アリトラアル手段ヲ盡スト云フ御決心ガアッテ、初メテ出サレタモノト見テ居ッタ、何人ト雖モ此刑法ハ、ヨリヨキ人デナケレバ完全ニ行ハレナイト云フコトハ云フ迄モナイ、ソレニ付イテハ司法部内ノ待遇ヲ善クスルト云フコトハ、内閣ヲ代表シテ云ハレル御決心ガアルト信ジテ居ッタ、然ルトコロ唯今ノ御答ハ内閣ハ、ドウカ知ラヌガ、併シ當局者トシテハ、サウシタイト思ツテ居ルト云ハレル、當局者トシテハソレヲ遂ゲルト云フ決心ヲ以テ熱誠ニ事ニ當ル、進退ヲ賭シテ當ルト云フ御言葉ヲ希望シテ居ル、然ルニ唯今ノ御答ハ小川ニ對スル御義理一片デ、如何ニモ其御答ハ、平日ノ松田サンノ長者ヲ以テ任シテ居ラル、人ノ御言葉デナイ、輕薄男子ノヤウナ御答デアル、私ハ帝國司法權ノ消長ニ關スルコトデアルト思ヒマスカラ、是ハ今日即席ニ松田サンニ御答ヲ請フト云フノハ無理デアリマセウカラ、内閣諸公トモ篤ト御相談ニナツテ、能ク帝國司法權ノ消長ニ目ヲ着ケラレテ、御考ヘアラントコトヲ希望シマス

○司法大臣(松田正久君) 唯今ノ御質問ニ對シテハ、御希望ノヤウナコトカト思フ、其御希望ノ點ニ至リテハ先キ小川君ノ質問ニ御答ヘシテ置キマシタ通デアリマシテ、私ガ今茲デ政府ヲ代表シテ御答スルコトニハ至ラヌ、併ナガラ當局者トシテハ十分希望シテ居ルト云フコトヲ申シテ置キマシタ、諸般程待遇ガ善クナケレバ人才ガ集ラヌト云フコトハ一通リノ理窟デアル、一通リノ理窟カラ申シテ見レバ、今日ノ官吏ト云フモノハ、總テ待遇ヲ善クセラレテ居ルト云ハマイト思フデス、今日ノ經濟社會ノ進歩上、官吏ハ如何ナル待遇ヲ受ケテ居ルカト云フト、廣ク批評ヲ下ス時ニナレバ、誠ニ薄キ待遇ヲ受ケテ居ルト申サナケレバナラヌ、然レドモ官吏ハ官吏デ其職ヲ盡シテ居ルニ違ヒナイ、又私ガ就職以來司法官ノ待遇ノ薄キコトヲ心配シテ居ルカラ、平生ニ於テ私ノ考フルトコロハ、其時其時ニ申シテ居ルノデアリマスル、必シモ金ヲ餘計取ラヌケレバ國家ノ事務ヲ忽セニスルト云フヤウナコトデハ、抑々此日本ノ國ト云フモノハ立タナイ、斯ノ如キ貧乏ノ國ニ於テ總テ厚キ俸給ヲ望ンデ、職ニ就クト云フ、愛國心ニ乏シイ人デハイカヌ、殊ニ司法官ノ如キハ他ニ妙所ガアルノデアル、而シテ司法官ノ如何ニ依ツテ國家ノ消長ヲ來ス如キ重大ナル職務デアルカラ、俸給ノ如何ニ拘ハラズ愛國心ヲ以テヤランケレバナラヌト云フコトハ、私ガ平生心ニ懸ケテ其機會々々ガアレバ、イツモ左様ナコトヲ申シテ居ル次第デアル、然レドモ是ハ何時デモ是デ以テヤラセルト云フコトハ、隨分ツライコトガアリマスルカラ、先キニ私ガ申ス如ク當局者トシテハ、十分其希望ヲ有チ、又出來ル限リ力ヲ盡ス積リテアルト云フコトハ、先キノ答辯ニ依ツテ御了承ヲ願ヒタイ

○守屋此助君 唯今ノ御答ハ點ハ誤解ガアルトイカヌカラ申シマス、司法官ノ待遇ノ薄イト云フコトハ、私ハ豈當ニ金錢上ニ於テノミ云ハンヤデ、ソレハ位階ヲ進メラレト云フコトモアリマセウ、華族ニ列セラル、ト云フコトモアリ、其他種々ノ點ニ於テ外交官若クハ普通ノ行政官トハ、何事ニ拘ラズ薄イト云フコトノ意味ヲ申シテ居リマス、モウ一ツハ俸給云々、是ハ今ノ松田司法大臣ノ言ハル、如キコトハ、此道ヲ樂ムト云フコトハ千百人中

一人アルカモ知ラヌガ、サウ云フコトハ受ケル人ガ、サウ云フコトヲ云フナラバ立派デアル
ガ、金ヲ支出スル内閣ノ豫算會議ヲ分捕功名ヲスルト云フ人ノ口カラ云ハル、ヤウデハ、
司法權ハ發達セヌト思フ、松田サンノ仰シヤル如キ高尙ナル微妙ナルコトハ、ナカノ
俗世界デハイカスト思フ、私ハ松田サンガ何處カノ耶穌會堂デ御講釋ヲナサレバ宜
シガ、内閣ニ列シテ分捕功名ヲナサル云フコトニハ、其御言葉ハ——失敬デアリマ
スガ、是ハ眞面目ニ聞イテ戴キタイ——内閣諸公ハエラサウナ顔ヲシテモ、豫算會議ニ
ハ分捕功名ダト云フテ居ル、アノ場ノ戰ニ臨シタトキニ自分ノ使ッテ居ル司法官ハ高尙
ナ役人デアルカラ、月給ノ高ニ依ラナイモノヲ乃公ノ下ニ集メル、海軍ヤ陸軍ノ人ハ軍人
デアルガ、金ヲ澤山取ラナレバ云フ事ヲ聞カヌカラト、斯ウ云フコトデハイヌカ、金銭
上ノコトヲ彼是申スト裁判官諸君ニ對シテ敬意ヲ缺クコトデアルカラ申シマセヌガ、司法
大臣ノ心得ハ餘リ口デ云ハズシテ腕デ御取リニナルガ宜イ、サウシテソレヲ餘計御取リニ
ナルガヨイ、併シ待遇ハ金錢上ノコトバカリヲ云フデアハアリマセヌカラ、待遇上ニ於テ御
心懸ガ願ヒタイ——前ノ私ノ外ニ問ウタ點ヲ御答ヘガ願ヒタイ

○政府委員(平沼騏一郎君) 其以外ニ守屋君カラ御尋ニナリマシタ點ニ御答致シマ
ス、最初ノ御質問ハ大變ニ今度ノ改正草案ニ於テハ罰金ガ殖エテ居ル、是ハ何カ金デ
モ餘計ニ收入スル目的デ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタノデアルカ、或ハ他ニ理由ガアルカト云
フ御質問ノヤウニ承リマシタガ、是ハ私ヨリ申上ゲル迄モナク收入ヲ計リマシタメニ、罰
金刑ヲ殖ヤシタ譯デアリマセヌノデ、ドウモ犯罪ノ事情カラ考ヘマシテ體刑ヲ科スルノガ
適當デアルト云フ犯罪ガ大分アリマス、是等ノモノニ付キマシテハ體刑ヲ全止メマシ
テ、罰金刑ニ止メテ置キマス、ソレカラ次ノ懲役禁錮又ハ罰金ト云フヤウニ選擇刑ガ大
分餘計アルガ、是ハドウ云フ譯カ、是ハ同一ノ所爲デアリマスレバ同シ罪名ノ中ニ這入
リマスガ、犯罪ニ依リマシテハ其事情ガイロノアリマス、中ニハ體刑ヲ以テ取締ヲシナ
ケレバナラヌモノモアリマスシ、中ニハ體刑ヲ科スルノガ誠ニ不當ナ事情ノモノモアリマ
ス、サウ云フモノニ對シテハ罰金ヲ科スル方ガ宜シイ、同シ罪名ノ中デモ事情ガ種々異リ
マスカラ、裁判官ニ選擇ノ自由ヲ與ヘマシタノデアリマス、是ハ各條ヲ御通讀下サイマス
レバ、其事情ノ異ナルニ從テ選擇刑ヲ設ケマシタ理由ガ、相分ルコト、考ヘマス、ソレカラ
次ノ官吏侮辱罪ト賭博ハ大抵下位アルト云フ御質問デゴザイマスガ、是ハ最近ノ取
調デゴザイマス、二十八年中ノ官吏侮辱ノ總數ガ五十六件デゴザイマス、ソレカラ賭博
開張是ガ二百八十九件、ソレカラ現ニ賭博ヲ致シマシタ者ノ數是ガ千二百七十二件、
是ハ二十八年ノ犯罪ノ統計デアリマス、其前ノ分モ取調ベデアリマスガ、最近ノ分ダケ
申上ゲテ置キマス、尙是ガ此監獄費ニ及ボス影響、是ハ計算ヲ遂ゲマセヌト分リマセヌ
デゴザイマスカラ、其點ニ付キマシテハ、能ク調ベラレテ御答ヲ致シマス

○加瀬禮逸君 私モ序ナガラ少シバカリ御質問致シマス、過日花井君カラ致シマシテ
此刑法ト刑事訴訟法トノ關係ニ付キマシテ、司法大臣ニ御尋ニナリマシタトキニ大臣ノ御
答ニハ刑事訴訟法ノ改正ヲセヌデモ此刑法ハ施行スル考デアル、又施行ガ出來得ルモ
ノデアルト信ジテ居ル、斯ウ云フヤウナ御答デゴザイマシタガ、私ハ精シク總テ此刑法ヲ見
マセヌケレドモ、此刑法ニ據リマスレバ現行ノ刑事訴訟法ヲ其儘ニ致シテハ、如何ニモ運
用ノ付カヌ簡條ガアルデアアルマイカ、斯ウ考ヘタ、其點ニ付イテ刑事訴訟法ノ改正ヲシ

ナケレバ、ドウ云フモノニ於テ今ノ刑事訴訟法ト此改正案トノ調和ヲ圖ル考ヘデアルカ、
ソレカラ又此刑法ハ何時頃ヨリ施行サレヤウト云フ御考デアルカ、ソレヲ伺ヒタイ、ソレカ
ラ他ニ這入リマシテ、或ハ此特別委員ノ方デ御問ニナルノガ相當デアルカト存ジマスガ、
私モ甚ダ不學デアリマスカラ、此場合自分ノ學問ノタメニ少シバカリ聽イテ置キタイ、此
改正刑法ヲ見マスルト云フト國外ノ犯罪ニ對シテ、刑法ノ効力ヲ規定シテアルノハ誠ニ
私ハ歡迎ニ迎ヘル、併ナガラ此點ニ付イテハ所謂各國主權ノ關係ガゴザイマシテ、種々主義モ
アルヤウニ聞イテ居リマス、大鉢四ツアルト云フコトモ私ハ書生ノ時代ニ伺ッテ居リマスガ、
此刑法ノ主義ハ國外ノ犯罪ニ對シテ各國ノ法制ト比較シテ、如何ナル程度ニマデ其効
力ヲ擴充サレアルノデアルカ、願クハ參考ノタメニ國外ノ犯罪ニ對スル各國トノ比較ヲ
伺ヒタイト思フ、ソレカラ第三二伺ヒタイハ此改正刑法ニ依リマスレバ、罪ヲ犯シテ刑
罰ニ處セラレタル者モ、情狀ニ依リマシテ執行猶豫ノ特典ヲヤル、又刑罰ニ處セラレテ
現ニ服役シテ監獄ニ投セラレツ、アル者デ、情狀ノ上ニ於テ改悛ノ狀ノ見エタ者ハ假出
獄ヲ許スコトニナツテ居ル、然ルニ是ト相對シテ牢ノ中ニ入ラレテ而シテ減刑ヲセラレテ
モ改悛ノ見込ガナイ、尙最初言渡シタル刑期ノ滿了ノミヲ以テ、此犯人ヲ社會ニ放スコ
トハ危險デアルト云フモノモアルデアラウト思フ、是等ノ者ニ對シテハ行政上ノ處分ヲ以テ
マシテ相當ノ期間刑期ノ延長ヲスルト云フヤウナ方針ヲ御執リニナツタラ如何デアリマ
スカ、所謂學者ノ條件附刑期延長ト云フモノダサウデス、斯ウ云フ制度ヲ御加ヘニナツタ
ドウデアルカ、此刑法ニ付イテ其點ノ御審查モ多分アツタコトデゴザイマセウガ、ソレヲ御削
リニナツタ趣旨ハ、ドウ云フ理由デアリマスガ、ソレカラ第四ニ御尋致シタイノハ罰金ノ附
加刑ヲ廢セラレタ理由ヲ伺ヒタイ、第五ニハ此刑法ノ累犯ト云フ意味ヲ伺ヒタイ、サウ
致シマシテ此累犯ノコトニ付イテ序ナガラ伺ヒタイ點ガ一ツアリマス、此刑法ヲ見マスルト
云フト再犯トカ三犯トカ云フモノハ、總テ前ニ懲役ニ處セラレタル者、而シテ後ニ懲役
ニ處セラレタル者、懲役ト云フ刑罰ノミニ限ッデアリマスガ、是ハ私ノ考デハ免モ角モ再
犯ヲ特別ニ處分致スト云フモノハ、前ノ刑罰ニ懲リナイデ改悛ノ狀薄キモノデアルカラ、
特別ニ處分スルト云フナラ何ニモ懲役刑ニ限ッテ譯デアルマイト思フ、現行ノ刑法ニナル
ト他ノ刑罰デモ後ニ再犯シタナラバ、是ハヤハリ累犯トカ、或ハ再犯トカ云フモノニ於
テ、問フノガ相當デアルマイカト思ヒマスカラ伺ヒマス、ソレカラ第六ニハ併合罪再犯ノ併
合シタル場合ノ規定ガアリマセヌ、現行刑法ノ第二百二條ニハ、此再犯ト併合罪
トノ競合シタル場合ニ付イテハ、特別ノ規定ガアリマスガ、新刑法ハサウ云フモノガ私ノ見
方ガ惡ルイカ見當リマセヌガ、之ニ付イテハドウ云フ御考デアルカ、ソレダケ伺ヒテ置キタイ

○政府委員(平沼騏一郎君) 加瀬君ノ御質問ハ大分澤山ゴザイマスガ、第一ガ訴
訟法ヲ改正セズシテ現行法ヲ——改正刑法ヲ實施スルニ付イテハ、之ヲドウ調和スルカ
ト云フ御質問デアリマス、是ハ司法大臣ヨリ答ヘラレマシタ通り大體ハ刑事訴訟法ノ全
部ノ改正ト云フモノハ待チマセヌデ、此刑法ハ獨立シテモ實施シタイト云フデアリマス、
併ナガラ此刑法改正ノ結果ト致シマシテ、現行刑事訴訟法ノ條文中中デハ又所ガ出
來テ參リマスコトハ、是ハ明白ナ話デアリマス、是等ノ點ハヤハリ施行法ヲ以テ補フ付ケ
マス積リデアリマス、是ハサウ澤山ナ條數ニハ無論ナリマセヌデアリマス、ソレカラ第二ノ
御問ガ國外ノ犯罪ニ付イテノ規定、是ハドレダケノ範圍ニ於テ國外ノ犯罪ニ現行刑法

ヲ適用スルノデアルカ、即チ現行刑法デハナイ、刑法ヲ適用スルノデアルカ、即チ改正案ニ依レバ現行刑法ニ比シテドレダケノ範圍内ニ適用範圍ガ擴ゲラレタカト云フ御質問……(加瀬禮逸君)各國ノ法制ト比較テ、現行刑法ト比較デアリマセヌト呼フ。他ノ國ノ法律ト比較致シテドレダケノ擴ゲラレタカト云フ御質問ノヤウアリマス、是ハ大分ムツカシイ問題デアリマスカラ、或ハ私ノ調ベヤウガ惡イタメニ多少御答答ガ御意ニ適ハヌカモ知レマセヌガ、併シ私ノ知テ居リマス、範圍内ニ於テ御答答致シマス現行法ハ——現行法デハアリマセヌ、改正案ハ御承知ノ通り一條カラ四條マデガ刑法ノ土地ニ付イテノ效力範圍ヲ定メテアルノデアリマス、大體ハ外國ニ於ケル犯罪ニハ適用シナイノガ原則ニナルノデアリマス、併ナガラ此二條、三條、四條ニ列記致シテアリマスルコロノ犯罪ガ大分多ウゴザイマスカラシテ、隨分此外國ノ犯罪ニ適用スル範圍ト云フモノハ廣クナッテ居ルノデアリマス、之ヲ擧摺シテ申シマスレバ、帝國ニ對スル犯罪、竝ニ此帝國臣民ニ對シマスルコロノ犯罪、是ハ多クハ外國ノ犯罪ニシテ場合デモ罰スルコロニ致シテアルノデス、是ハ我邦ノ利益ト云フモノヲ保護スルニ付イテハドウシテモ必要デアル、斯ウ云フ觀念カラシテ設ケラレタモノト考ヘテ居リマス、ソレカラ日本人ガ犯罪場合デアリマスルト、第二條四條ノ規程ニ據リマシテ、大分廣ク適用スルコロニナッテ居リマス、是ハ日本人デアルト云フ理由カラ致シマシテ、輕微デナイ犯罪ニハ、總テ内國ノ法律ヲ追從サスル、斯ウ云フ趣意カラ出テ居ルノデアリマセウ、之ヲ外國ノ法制ト比較シテドウデアルカ、是ハ外國ノ法制ヲ一々私モ存ジマセヌカラシテ申上ゲラレマセヌガ、或ハ内國人ノ重罪又ハ輕罪ニハ適用スルト云フヤウナ佛蘭西ノ法制モゴザイマスルシ、又所謂屬地主義ト云フ原則トシテ、特別ナ場合ニ内國ノ利益ヲ保護スルタメニ、特殊ノ犯罪ヲ罰スルト云フ主義ヲ執テ居ル法制モゴザイマスル、マア此等ノ法制ニ比シマスレバ、今度ノ改正案ハ餘程範圍ハ擴張セラレタモノト申シテ宜カラウト思フ、併ナガラ此等ハ加瀬君アタリモ長ク御取調ベニナッテ居ルノデアラウト考ヘマスルカラシテ、私ノ御答答ハ御満足ヲ得ラレヌカトモ考ヘマス、是丈ニ致シテ置キマス、ソレカラ第三ガ此執行猶豫、並ニ假出獄ニ付イテノ御尋デアリマシタ——唯今ノハ少シ間違ヒマシタ、刑期ノ滿了後ニ條件付ニ刑ヲ延長スル法制ヲ何故採用シナカッタカト云フ御質問デアリマス、是ハ誠ニ御尤モナ御質問デ、此點ニ付キマシテハ隨分審議モ致シテ見マシタ、併ナガラ尙現今ノ狀態ニ於キマシテハ、ドウモ裁判官ガヤハリ刑罰ノ範圍ト云フモノハ、ハッキリ極メテ言渡サナイト云フト、ドウモイケンナイ、成程進シタル考ニ於キマシテハ、或ハ不定期刑ト云フヤウナ制度ヲ採用シタイト云フ考モアルノデアリマスルケレドモ、ドウモ是マデノ研究ニ依リマシテ、直ニサウ云フ進シタル法制ヲ採用スルト云フモノ、誠ニ危險ヲ感ズルノデ、未ダソレガ適當デアルト云フ信念ヲ得マセヌノデアリマスルカラ、今度ノ改正案ニハ御話ノヤウナ制度ヲ採ラナカッタデアリマス、ソレカラ罰金ノ附加刑ハ何故廢シタカト云フノガ次ノ御問デアリマス、是ハ現行法ニハ罰金ノ附加刑ト云フモノアリマスルケレドモ、考ヘテ見マスルト云フト、此主刑ノ罰金ト其性質ニ於テモ、範圍ニ於テモ、又効力ニ於テモ、相違ハ殆ド無イノデアリマス、主刑トシテ罰金ヲ存シテ、其他ニ尙附加刑ノ罰金ヲ存スルト云フコトハ只刑ノ適用ニ付キマシテ種々錯雜ヲ來スノデアリマシテ、格別ナ利益ト云フモノハナイ、斯ウ云フ考カラ致シマシテ、附加ノ罰金ト云フモノハ削リマシタ、ソレカラ其次ガ累犯ニ

付イテノ御尋デアリマシタ、累犯ヲ懲役ニ限ッダノハドウ云フ譯デアルカ、此累犯ニ付イテノ規程ヲ設ケマスル必要ト云フモノハ、結局刑ヲ重クスル必要ガアリマスルカラ、此累犯ノ規程ト云フモノハ設ケラレテ居ルノデアリマス、詰リ累犯者トシテ刑ヲ加重スル必要アリマスノハ多クハ、此營業犯デアリマスルコトカ、習慣犯デアルトカ、云フヤウナ質ノ惡ルイ犯罪ニ付イテアルノデアリマス、テ禁錮ヲ科シマスルコトカ、罰金ヲ科シマスルコトカ云フヤウナ犯罪ハ、此部類ニハ入ラナイノデアリマスカラシテ、ソレデ此懲役ダケニ限ッテ置キマシタソレカラ最後ノ御問ハ此併合罪ト再犯トノ競合ノ場合ニ付イテノ規程ガ無イノハ、ドウ云フ譯デアルカ、斯ウ云フ御問デアリマシタ、併シ是ハ明カニ現行法ノ規程ト同ジハナッテ居リマセヌケレドモ、併シ是ニ相當スルコロノ規程ハヤハリアルノデアリマス、ソレハ此刑法罪ノコロノ第四十五條ヲ御覽下サイマスルト、分ルノデアル、確定判決ヲ經ナイ數罪ヲ併合罪トス、ト斯ウ云フコトニナッテ居リマス、併ナガラ或罪ニ付イテ確定判決ガアツタ時ニハ、其確定判決ヲ經タ罪ト、其確定判決前ニ犯シタ罪トヲ併合罪トスルト云フコトニナッテ居ル、ソレデアリマスカラシテ、再犯ノ罪ガアリマスルト云フト、ソレハ始終別ニ處分ブスルト云フ結果ニナル、デ是ハ此四十五條ノ規程ト、他ノ併合罪ニ關スル規程トヲ、併セテ研究ヲ致シテ見マスルト、サウ云フ結果ニナルノデアリマス

○加瀬禮逸君 併合罪ト云フノハ例ヘバ併科スルノデスカ、刑ノ適用ノ上ニ……

○政府委員(平沼騏一郎君) 刑ノ適用ハ詰リ再犯ノ罪ガアリマス、其再犯後ノ罪ト競合シタ犯罪ダケハ、前ノ分トハ別ニ處分スルコトニナル、詰リ併科ニナリマス、デソレガ詰リ現行法ノ百二條デアリマス、アレニ相當スル規程ニナリマス

○加瀬禮逸君 累犯ノ意義ヲチヨット承リタイ

○政府委員(平沼騏一郎君) 忘レマシタ——累犯ノ意義ト云フト、大變ムツカシクナリマスガ、確定判決ヲ經マシテ、其後モ犯罪ヲ犯シマシタ、ソレガ詰リ累犯ニナリマス、ソレガ二度犯シマス、二度犯シマス、四度犯シマス、イロ／＼重ナッテ承リマスカラ、ソレデ此累ノ字ヲ用ヒマシタ

○委員長(磯部四郎君) 時ニチヨット御諮リ致シマスガ、モウ正午デアリマスガ、相成ルベクハ今日大體ノ質問ダケハ少シ御勉メ下サッデ……

○鳩山和夫君 モウ質問終結ニシテハ如何デス

○委員長(磯部四郎君) 併シ委員長ニハ極リマセヌガ、結構デスナ

○鳩山和夫君 ドウカ御諮リヲ願ヒタイ、特別委員ニ付シタ其後デモ、質問ハ出來ルカラ……

○委員長(磯部四郎君) ソレデハチヨット諮ッテ見マセウ、大體ノ質問ハ唯今鳩山君ノ意見通、是デ終結ト致シマシテ異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

(「出來ルナラ午後カラ特別委員會ヲ開イテ貰ヒタイ」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) ソレデハ午後ヨリ特別委員會ヲ開クト云フコトニシマシテ……

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(磯部四郎君) 更ニ御出ニナルノハ面倒デセウカラ——ソレデハ大體ノ總會

ノ質問ハ是デ止メマス、外ニ異議ハアリマセヌカラ——午後カラハ、ドウゾ食事ヲ喫ツタ
ラ、コチラヘドウカ特別委員ノ御方ダケ御寄ヲ願ヒマス
午後零時十分散會